

新型コロナウイルス感染症に対応した受入れ再開ガイドライン

青少年野外活動センターの受入れ再開に当たっては、「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「3密」を徹底的に避けること、室内の換気や人と人との距離を適切にとることなどをはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行った上で、受け入れを再開することとし、再開から当分の間については、以下の対応を行います。

1 利用申込から利用まで

- ① 本ガイドラインをご理解いただいた上でお申し込みください。
- ② 新型コロナ感染防止のため、定員に満たない場合でもご利用をお断りする場合があります。
- ③ ご利用初日の前日から起算して 14 日前の日以後に発熱や咳などの風邪症状がある方は、ご利用いただかないようにご協力をお願いいたします。
- ④ マスク、体温計、食器類（箸、スプーン、皿など）、手指消毒液等は団体でのご準備をお願いいたします。また、医療機関等へ受診する際の対応に要する緊急車両について、可能な限りご用意いただきますようお願いいたします。

2 利用期間中

- ① 体調管理
 - 日帰り利用の際は、当日の起床時に検温をおこない、参加者の健康状態を確認していただきますようお願いいたします。なお、入所手続き時に、起床時体温が記入された名簿をご提出ください。
 - 感染症予防の基本である「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「身体的距離の確保」について徹底してください。併せて、玄関ホールなどに手指消毒液を設置していますので、ご活用ください。
- ② 生活場面
 - 食事の配膳、盛り付けのときには、密接に注意し、唾液の飛散防止のため必ずマスクを着用し、しゃべらないようにご協力をお願いいたします。
 - 食事をする際は、向かい合わせには座らず、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫を飛ばさないように会話を控え、素早く済ませてください。
 - 食事時間について、可能な限り、混雑しないように調整することとなります。それに伴い、活動時間の短縮をお願いすることもありますので、ご了承ください。
 - 調理器具や鍋などは貸し出ししますが、食器は貸し出ししません。紙皿等をご用意ください。
 - 蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分は、可能な限り、触れる回数を減らすとともに、接触後の手洗いと消毒作業にご協力をお願いいたします。

③ 活動場面

- 活動場所は、可能な限り、余裕を持った人数で利用できるように調整いたします。ご利用の際には、定期的な換気をお願いいたします。
- 活動プログラムは、感染症を踏まえ、実施困難又は実施中に配慮が必要な事項がありますので、ご相談ください。また、飲食を伴う親睦会の実施はご遠慮ください。
- 活動プログラムの共用物品及び蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分は、可能な限り、触れる回数を減らすとともに、使用・接触後の手洗いと消毒作業にご協力をお願いいたします。

3 利用中に発熱・咳などの症状が出た場合

新型コロナウイルス感染症である場合を想定した対応とさせていただきます。ご理解いただけますようお願いいたします。

- ① 発熱などの症状が出た場合は、事務室のスタッフに症状などをお伝えください。
- ② 発症者の保護者・家族等に連絡していただき、なるべく早く退所・帰宅していただくようお願いいたします。

4. 利用後

- ① 滞在中に発熱・咳などの症状でご帰宅された方がおられる場合、帰宅後の経過（診断結果等）について、当施設まで必ずご連絡ください。
- ② 利用終了後2週間のあいだに、新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合、当施設まで必ずご連絡ください。

5. その他

- ① 職員も毎朝検温し、体調を確認してから出勤しています。また、職員はマスクを着用して対応させていただきます。
- ② 上記以外の各施設の衛生管理上の基準や注意事項についてもご理解いただき、遵守してください。

私は、上記の内容について確認し、同意しました。

令和 年 月 日

団体名：

代表者名（直筆で署名）：
